

記者発表資料
平成29年7月6日
宮城県多賀城高等学校
担当：教頭 菊田 英孝
電話：022-366-1225
h-kikuta@tagajo-hs.myswan.ne.jp

ジャマイカ教育大臣が 多賀城高校に来校します

ジャマイカの教育大臣、教育審議官、カリブ海事学校長等、視察団10名が、日本の教育現場における防災教育の現状を視察に来ます。本校災害科学科における取組の紹介と実際の授業の様子を見学していただきます。

記

- 1 日 時 平成29年7月13日(木) 9:40~11:40
- 2 場 所 多賀城高等学校
- 3 参加者 ジャマイカ教育視察団 10名
- 4 内 容

① 学校紹介 (9:40~10:45)

本校災害科学科における取組を紹介した後、ジャマイカにおける防災教育の取組についても紹介していただき、双方の防災教育の現状について意見交換を行います。

② 授業見学 (10:45~11:35)

学校設定科目「くらしと安全A」の授業を見学していただきます。災害科学科1年生が、妊婦体験ジャケットによる妊婦の疑似体験をしたり、実際の赤ちゃんの重さに近い人形を使って、抱っこやおむつ替えを体験したりしながら、災害時における妊婦や乳児に対する援助の在り方について学ぶ様子を見学していただきます。

視察団の方々にも体験していただく予定です。

● 多賀城高校7月の特別授業等の予定(興味のある行事あればお知らせください)

- 7月12日(水) 学校設定科目「くらしと安全A」(対象:災害科学科1年生)
外部講師による特別授業:「乳幼児の安全とふれあい体験」
- 7月14日(金) 災害科学科1年生「塩竈市浦戸諸島野外実習」
北海道室蘭栄高校の生徒も参加し、露頭や地層、植物植生を観察します。
- 7月18日(火) 学校設定科目「社会と災害」(対象:災害科学科1・2年生)
外部講師による特別授業:「震災の記憶の伝承と災害への備え」
- 7月19日(水) JICA青年研修プログラムによるフィリピン行政官16名来校
日本の防災・減災教育の実際を本校生徒と交流しながら研修します。
- 7月21日(金) 学校設定科目「くらしと安全A」(対象:1年生全員)
外部講師による特別授業:「災害時の保育」